

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 茨城県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
-	こども病院	4
北茨城市	総合病院	5
笠間市	笠間市立病院	6
筑西市	筑西市民病院	7
桜川市	さくらがわ地域医療センター	8
小美玉市	医療センター	9
東海村	東海病院	10
県西総合病院組合	県西総合病院	11

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	茨城県
		市町村・組合名	
		病院名	中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,844 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地
診療科数	36	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	475	83.7	84.0	81.6
療養	-	-	-	-
結核	25	14.0	12.9	11.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	80.2	80.4	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.0	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	2,916,976	
決算規模(千円)	1,062,035,462	
標準財政規模(千円)	633,231,555	
財政力指数	0.63726	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	221.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	14,294,334

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,652,388			
1 経常収益	17,646,641			
(1) 医業収益	14,469,323			
入院収益	9,146,456			
外来収益	4,960,441			
診療収入計	14,106,897			
その他医業収益	362,426			
(うち他会計負担金)	174,989			
(2) 医業外収益	3,177,318			
(うち国・都道府県補助金)	49,204			
(うち他会計補助・負担金)	1,784,812			
(うち長期前受金戻入)	981,604			
(うち資本費繰入収益)	93,563			
(3) 特別利益	5,747			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,814,040			
2 経常費用	17,806,799			
(1) 医業費用	16,945,759			
職員給与費	8,151,773	56.3	56.1	50.8
材料費	4,517,778	31.2	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,316,704	16.0	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,067,221	14.3	10.9	12.6
減価償却費	1,113,579	7.7	9.3	8.6
経費	3,084,002	21.3	23.1	20.7
(うち委託料)	1,053,119	7.3	11.1	11.4
研究研修費	59,405			
資産減耗費	19,222			
(2) 医業外費用	861,040			
(うち支払利息)	143,351	1.0	1.8	1.6
(3) 特別損失	7,241			
損益				
経常損益	-160,158			
純損益	-161,652			
累積欠損金	2,810,164			
経常収支比率	99.1		97.9	99.3
医業収支比率	85.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	88.1		85.8	90.0

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,178,134
1 固定資産	22,767,129
(1) 有形固定資産	22,736,151
(2) 無形固定資産	30,978
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,411,005
(1) 現金及び預金	5,567,994
(2) 未収金及び未収収益	3,929,569
(3) 貸倒引当金()	142,302
(4) 貯蔵品	55,743
3 繰延資産	-
負債合計	22,985,984
1 固定負債	12,733,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,417,240
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,155,379
(7) リース債務	1,160,561
2 流動負債	4,750,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,396,605
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	614,433
(6) リース債務	425,441
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,215,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,501,808
(1) 長期前受金	16,453,170
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,951,362
資本合計	9,192,150
1 資本金	12,567,688
2 剰余金	-3,375,538
(1) 資本剰余金	202,134
(2) 利益剰余金	-3,577,672
負債・資本合計	32,178,134
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,537,377	1,959,801
資本勘定繰入	524,432	524,432
計	2,061,809	2,484,233

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	茨城県
				市町村・組合名	
				病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,917 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	2	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	286	78.0	80.5	81.4
感染症	-	-	-	-
計	286	78.0	80.5	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,916,976	
決算規模(千円)	1,062,035,462	
標準財政規模(千円)	633,231,555	
財政力指数	0.63726	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	221.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,757,328			
1 経常収益	3,757,065			
(1) 医業収益	2,884,149			
入院収益	2,085,725			
外来収益	491,797			
診療収入計	2,577,522			
その他医業収益	306,627			
(うち他会計負担金)	294,387			
(2) 医業外収益	872,916			
(うち国・都道府県補助金)	21,754			
(うち他会計補助・負担金)	670,052			
(うち長期前受金戻入)	120,528			
(うち資本費繰入収益)	37,425			
(3) 特別利益	263			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,869,360			
2 経常費用	3,844,268			
(1) 医業費用	3,710,042			
職員給与費	2,582,288	89.5	56.1	93.3
材料費	168,981	5.9	23.9	9.0
(うち薬品費)	139,082	4.8	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,899	1.0	10.9	1.1
減価償却費	358,760	12.4	9.3	12.8
経費	590,474	20.5	23.1	32.7
(うち委託料)	342,126	11.9	11.1	15.4
研究研修費	9,193			
資産減耗費	346			
(2) 医業外費用	134,226			
(うち支払利息)	58,894	2.0	1.8	3.6
(3) 特別損失	25,092			
損益				
経常損益	-87,203			
純損益	-112,032			
累積欠損金	2,603,416			
経常収支比率	97.7		97.9	100.2
医業収支比率	77.7		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	33.4		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	25.7		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	72.6		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,178,134
1 固定資産	22,767,129
(1) 有形固定資産	22,736,151
(2) 無形固定資産	30,978
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,411,005
(1) 現金及び預金	5,567,994
(2) 未収金及び未収収益	3,929,569
(3) 貸倒引当金()	142,302
(4) 貯蔵品	55,743
3 繰延資産	-
負債合計	22,985,984
1 固定負債	12,733,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,417,240
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,155,379
(7) リース債務	1,160,561
2 流動負債	4,750,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,396,605
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	614,433
(6) リース債務	425,441
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,215,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,501,808
(1) 長期前受金	16,453,170
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,951,362
資本合計	9,192,150
1 資本金	12,567,688
2 剰余金	-3,375,538
(1) 資本金剰余金	202,134
(2) 利益剰余金	-3,577,672
負債・資本合計	32,178,134
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.8
修正医業収支金額(千円)	2,589,762

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	826,465	964,439
資本勘定繰入	100,282	100,282
計	926,747	1,064,721

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	茨城県
				市町村・組合名	
				病院名	こども病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,503 m ²	指定病院の状況			
診療科数	18	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	115	88.7	85.0	87.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	115	88.7	85.0	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	13.6	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	2,916,976	
決算規模(千円)	1,062,035,462	
標準財政規模(千円)	633,231,555	
財政力指数	0.63726	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	221.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.8
修正医業収支金額(千円)	8,657

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,199,360			
1 経常収益	1,199,198			
(1) 医業収益	29,022			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	29,022			
(うち他会計負担金)	20,365			
(2) 医業外収益	1,170,176			
(うち国・都道府県補助金)	16,858			
(うち他会計補助・負担金)	964,349			
(うち長期前受金戻入)	115,986			
(うち資本費繰入収益)	67,287			
(3) 特別利益	162			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,256,993			
2 経常費用	1,250,580			
(1) 医業費用	1,140,111			
職員給与費	361,310	1245.0	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	275,747	950.1	9.3	10.1
経費	488,820	1684.3	23.1	30.4
(うち委託料)	32,205	111.0	11.1	12.5
研究研修費	12			
資産減耗費	14,222			
(2) 医業外費用	110,469			
(うち支払利息)	67,998	234.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	6,413			
損益				
経常損益	-51,382			
純損益	-57,633			
累積欠損金	57,425			
経常収支比率	95.9		97.9	96.4
医業収支比率	2.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	82.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	3393.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	82.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	17.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,178,134
1 固定資産	22,767,129
(1) 有形固定資産	22,736,151
(2) 無形固定資産	30,978
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	9,411,005
(1) 現金及び預金	5,567,994
(2) 未収金及び未収収益	3,929,569
(3) 貸倒引当金()	142,302
(4) 貯蔵品	55,743
3 繰延資産	-
負債合計	22,985,984
1 固定負債	12,733,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,417,240
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,155,379
(7) リース債務	1,160,561
2 流動負債	4,750,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,396,605
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	614,433
(6) リース債務	425,441
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,215,375
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,501,808
(1) 長期前受金	16,453,170
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,951,362
資本合計	9,192,150
1 資本金	12,567,688
2 剰余金	-3,375,538
(1) 資本金剰余金	202,134
(2) 利益剰余金	-3,577,672
負債・資本合計	32,178,134
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	926,556	984,714
資本勘定繰入	142,059	142,059
計	1,068,615	1,126,773

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	北茨城市
	病院名	総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,783 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	137	68.7	71.1	43.6
療養	46	70.7	59.9	33.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	183	69.2	68.3	42.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.9	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	44,412	
決算規模(千円)	18,183,013	
標準財政規模(千円)	10,012,554	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	92.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	102.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.0
修正医業収支金額(千円)	2,321,909

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,157,195			
1 経常収益	3,157,000			
(1) 医業収益	2,495,963			
入院収益	1,341,166			
外来収益	906,975			
診療収入計	2,248,141			
その他医業収益	247,822			
(うち他会計負担金)	174,054			
(2) 医業外収益	661,037			
(うち国・都道府県補助金)	1,124			
(うち他会計補助・負担金)	390,033			
(うち長期前受金戻入)	158,513			
(うち資本費繰入収益)	74,230			
(3) 特別利益	195			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,150,223			
2 経常費用	3,150,223			
(1) 医業費用	3,017,368			
職員給与費	1,421,628	57.0	56.1	60.1
材料費	348,693	14.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	176,172	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	164,713	6.6	10.9	8.1
減価償却費	408,548	16.4	9.3	10.1
経費	833,013	33.4	23.1	30.4
(うち委託料)	397,746	15.9	11.1	12.5
研究研修費	3,431			
資産減耗費	2,055			
(2) 医業外費用	132,855			
(うち支払利息)	41,161	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	6,777			
純損益	6,972			
累積欠損金	2,649,168			
経常収支比率	100.2		97.9	96.4
医業収支比率	82.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	17.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	82.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,754,422
1 固定資産	7,082,512
(1) 有形固定資産	6,671,699
(2) 無形固定資産	13,592
(3) 投資その他の資産	397,221
2 流動資産	671,910
(1) 現金及び預金	214,575
(2) 未収金及び未収収益	446,663
(3) 貸倒引当金()	1,002
(4) 貯蔵品	6,793
3 繰延資産	-
負債合計	7,368,770
1 固定負債	4,367,272
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,836,990
(2) その他の企業債	499,749
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	462
2 流動負債	609,693
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,981
(2) その他の企業債	55,824
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	76,626
(6) リース債務	3,264
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	100,470
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,391,805
(1) 長期前受金	2,850,893
(2) 長期前受金収益化累計額()	459,088
資本合計	385,652
1 資本金	3,018,660
2 剰余金	-2,633,008
(1) 資本剰余金	16,160
(2) 利益剰余金	-2,649,168
負債・資本合計	7,754,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	280,767	564,087
資本勘定繰入	94,740	99,104
計	375,507	663,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	117,713	6.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	199,059
地財法上の資金不足比率(%)	7.9

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	笠間市
	病院名	笠間市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	1,877 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	30	69.6	72.7	74.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	69.6	72.7	74.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	21.3	22.9

設立団体の状況		
人口(人)	76,739	
決算規模(千円)	30,765,701	
標準財政規模(千円)	18,373,854	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	19.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.7
修正医業収支金額(千円)	583,030

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	701,309			
1 経常収益	701,309			
(1) 医業収益	643,998			
入院収益	192,708			
外来収益	325,136			
診療収入計	517,844			
その他医業収益	126,154			
(うち他会計負担金)	60,968			
(2) 医業外収益	57,311			
(うち国・都道府県補助金)	345			
(うち他会計補助・負担金)	52,092			
(うち長期前受金戻入)	2,667			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	668,965			
2 経常費用	668,965			
(1) 医業費用	649,734			
職員給与費	349,644	54.3	56.1	77.1
材料費	142,840	22.2	23.9	16.7
(うち薬品費)	119,764	18.6	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,107	2.8	10.9	5.1
減価償却費	18,124	2.8	9.3	12.8
経費	138,052	21.4	23.1	40.7
(うち委託料)	66,200	10.3	11.1	16.6
研究研修費	1,074			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	19,231			
(うち支払利息)	1,190	0.2	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	32,344			
純損益	32,344			
累積欠損金	288,813			
経常収支比率	104.8		97.9	96.9
医業収支比率	99.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	87.9		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,085,184
1 固定資産	740,890
(1) 有形固定資産	740,868
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	22
2 流動資産	344,294
(1) 現金及び預金	224,408
(2) 未収金及び未収収益	107,151
(3) 貸倒引当金()	10
(4) 貯蔵品	12,745
3 繰延資産	-
負債合計	578,225
1 固定負債	448,623
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	448,623
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	90,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,013
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,779
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	39,185
(1) 長期前受金	86,785
(2) 長期前受金収益化累計額()	47,600
資本合計	506,959
1 資本金	795,772
2 剰余金	-288,813
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-288,813
負債・資本合計	1,085,184
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	27,967	113,060
資本勘定繰入	5,075	126,575
計	33,042	239,635

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	筑西市
	病院名	筑西市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	173	23.8	20.4	19.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	173	23.8	20.4	19.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	14.2	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	104,573	
決算規模(千円)	42,284,599	
標準財政規模(千円)	25,371,719	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	42.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,934 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.0
修正医業収支金額(千円)	1,015,437

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,894,800			
1 経常収益	1,859,527			
(1) 医業収益	1,103,035			
入院収益	448,971			
外来収益	498,031			
診療収入計	947,002			
その他医業収益	156,033			
(うち他会計負担金)	87,598			
(2) 医業外収益	756,492			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	661,490			
(うち長期前受金戻入)	85,963			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	35,273			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,856,720			
2 経常費用	1,749,843			
(1) 医業費用	1,693,439			
職員給与費	880,762	79.8	56.1	60.1
材料費	209,609	19.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	129,075	11.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,422	6.4	10.9	8.1
減価償却費	85,963	7.8	9.3	10.1
経費	514,936	46.7	23.1	30.4
(うち委託料)	177,144	16.1	11.1	12.5
研究研修費	2,169			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	56,404			
(うち支払利息)	1,935	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	106,877			
損益				
経常損益	109,684			
純損益	38,080			
累積欠損金	620,981			
経常収支比率	106.3		97.9	96.4
医業収支比率	65.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	67.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	39.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	63.5		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,356,422
1 固定資産	4,350,603
(1) 有形固定資産	4,319,055
(2) 無形固定資産	1,357
(3) 投資その他の資産	30,191
2 流動資産	1,005,819
(1) 現金及び預金	816,396
(2) 未収金及び未収収益	177,863
(3) 貸倒引当金()	3,200
(4) 貯蔵品	14,059
3 繰延資産	-
負債合計	4,330,786
1 固定負債	1,823,763
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,794,622
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	29,141
2 流動負債	207,995
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,414
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,570
(6) リース債務	27,819
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	98,973
(9) 前受金及び前受収益	2,290
3 繰延収益	2,299,028
(1) 長期前受金	3,919,186
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,620,158
資本合計	1,025,636
1 資本金	1,646,617
2 剰余金	-620,981
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-620,981
負債・資本合計	5,356,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,109	749,088
資本勘定繰入	1,112,487	1,679,363
計	1,383,596	2,428,451

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	56.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	茨城県
		市町村・組合名	桜川市
		病院名	さくらがわ地域医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	10,561 m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	42,632	
決算規模(千円)	17,191,374	
標準財政規模(千円)	11,734,505	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	87.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	60.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,329			
1 経常収益	1,329			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,329			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,329			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,329			
2 経常費用	1,329			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	121.5
材料費	-	-	23.9	6.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	2.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	3.9
減価償却費	-	-	9.3	-
経費	-	-	23.1	72.3
(うち委託料)	-	-	11.1	38.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,329			
(うち支払利息)	-	-	1.8	-
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	50.2
医業収支比率	-		88.4	49.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	6.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	7.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	6.6
実質収益対経常費用比率	-		85.8	46.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	240,949
1 固定資産	240,949
(1) 有形固定資産	240,949
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	240,949
1 固定負債	82,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,000
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	158,949
(1) 長期前受金	158,949
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	240,949
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,329	1,329
資本勘定繰入	105,966	158,949
計	107,295	160,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	小美玉市
	病院名	医療センター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	80	35.5	31.1	30.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	35.5	31.1	30.2
平均在院日数(一般病床のみ)		23.6	22.9	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	50,911	
決算規模(千円)	23,402,719	
標準財政規模(千円)	13,153,888	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	61.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,638 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.7
修正医業収支金額(千円)	1,356

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	192,239			
1 経常収益	192,239			
(1) 医業収益	1,356			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,356			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	190,883			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	175,657			
(うち長期前受金戻入)	8,195			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	192,239			
2 経常費用	192,239			
(1) 医業費用	189,489			
職員給与費	-	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	34,344	2532.7	9.3	12.1
経費	153,577	11325.7	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
研究研修費	825			
資産減耗費	743			
(2) 医業外費用	2,750			
(うち支払利息)	2,750	202.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	0.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	91.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	12954.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	91.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	8.6		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,388,008
1 固定資産	1,165,967
(1) 有形固定資産	1,165,967
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	222,041
(1) 現金及び預金	55,727
(2) 未収金及び未収収益	165,814
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	359,451
1 固定負債	107,774
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,814
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,960
2 流動負債	7,572
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,374
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	1,082
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,616
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	244,105
(1) 長期前受金	739,751
(2) 長期前受金収益化累計額()	495,646
資本合計	1,028,557
1 資本金	252,092
2 剰余金	776,465
(1) 資本金剰余金	731,090
(2) 利益剰余金	45,375
負債・資本合計	1,388,008
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,657	175,657
資本勘定繰入	21,043	23,100
計	196,700	198,757

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	東海村
	病院名	東海病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	79.1	83.8	82.7
療養	40	73.0	80.2	82.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	76.1	82.0	82.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	12.9	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	37,713	
決算規模(千円)	21,209,809	
標準財政規模(千円)	12,244,695	
財政力指数	1.52	
経常収支比率(%)	84.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.0
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,202 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.8
修正医業収支金額(千円)	1,615,237

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,972,639			
1 経常収益	1,972,639			
(1) 医業収益	1,615,237			
入院収益	924,807			
外来収益	545,298			
診療収入計	1,470,105			
その他医業収益	145,132			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	357,402			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	339,602			
(うち長期前受金戻入)	11,914			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,961,284			
2 経常費用	1,959,860			
(1) 医業費用	1,928,302			
職員給与費	3,125	0.2	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	180,417	11.2	9.3	12.1
経費	1,737,830	107.6	23.1	32.0
(うち委託料)	147,425	9.1	11.1	12.2
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	6,930	-	-	-
(2) 医業外費用	31,558	-	-	-
(うち支払利息)	29,874	1.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	1,424	-	-	-
損益				
経常損益	12,779			
純損益	11,355			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		97.9	98.1
医業収支比率	83.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	83.3		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,202,836
1 固定資産	3,021,479
(1) 有形固定資産	3,000,342
(2) 無形固定資産	80
(3) 投資その他の資産	21,057
2 流動資産	2,181,357
(1) 現金及び預金	1,638,652
(2) 未収金及び未収収益	211,095
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,750,491
1 固定負債	1,337,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,337,052
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	67,141
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	355
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,573
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	346,298
(1) 長期前受金	504,610
(2) 長期前受金収益化累計額()	158,312
資本合計	3,452,345
1 資本金	3,068,201
2 剰余金	384,144
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	384,144
負債・資本合計	5,202,836
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,276	339,602
資本勘定繰入	69,612	69,612
計	156,888	409,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	茨城県
	市町村・組合名	県西総合病院組合
	病院名	県西総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,574 m ²	指定病院の状況	救災輪
診療科数	12	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	253	30.2	36.5	36.6
療養	46	43.8	62.6	64.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	299	32.3	40.5	40.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	14.7	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.8
修正医業収支金額(千円)	2,094,725

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,054,228			
1 経常収益	2,804,228			
(1) 医業収益	2,204,804			
入院収益	1,093,737			
外来収益	931,077			
診療収入計	2,024,814			
その他医業収益	179,990			
(うち他会計負担金)	110,079			
(2) 医業外収益	599,424			
(うち国・都道府県補助金)	16,482			
(うち他会計補助・負担金)	387,673			
(うち長期前受金戻入)	134,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	250,000			
(うち他会計繰入金)	250,000			
総費用	3,069,451			
2 経常費用	3,058,582			
(1) 医業費用	2,957,364			
職員給与費	1,880,741	85.3	56.1	59.8
材料費	500,674	22.7	23.9	19.6
(うち薬品費)	311,575	14.1	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,157	7.7	10.9	9.1
減価償却費	177,231	8.0	9.3	9.9
経費	365,649	16.6	23.1	27.5
(うち委託料)	201,773	9.2	11.1	11.8
研究研修費	3,910			
資産減耗費	29,159			
(2) 医業外費用	101,218			
(うち支払利息)	14,338	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	10,869			
損益				
経常損益	-254,354			
純損益	-15,223			
累積欠損金	2,868,582			
経常収支比率	91.7		97.9	95.3
医業収支比率	74.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	24.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	75.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,484,443
1 固定資産	1,921,095
(1) 有形固定資産	1,883,113
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	37,982
2 流動資産	563,348
(1) 現金及び預金	184,183
(2) 未収金及び未収収益	371,089
(3) 貸倒引当金()	20,581
(4) 貯蔵品	28,657
3 繰延資産	-
負債合計	1,544,674
1 固定負債	402,993
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	319,607
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	83,386
2 流動負債	369,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,817
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	108,732
(6) リース債務	44,281
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,880
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	771,839
(1) 長期前受金	2,128,968
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,357,129
資本合計	939,769
1 資本金	3,622,440
2 剰余金	-2,682,671
(1) 資本剰余金	184,911
(2) 利益剰余金	-2,867,582
負債・資本合計	2,484,443
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	466,982	747,752
資本勘定繰入	60,522	109,915
計	527,504	857,667

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	130.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。